

東京都立葛飾総合高等学校 令和5年度 産業社会と人間 年間授業計画

教科： 総合 科目： 産業社会と人間 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 A 組～ E 組
 教科担当者： (A組： 田島・関根) (B組： 小島・直井) (C組： 池田・中尾) (D組： 渡邊雅・奥田) (E組： 山崎・稲葉)
 使用教科書： (本校作成ワークブック)

教科 総合 の目標

- 【知識及び技能】 就業体験等の体験的な学習や調査・研究など情報の活用能力を育成する。また、産業社会における自己の在り方・生き方について考えさせる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 社会に積極的に寄与し生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に各教科・科目の選択決定などキャリアに関わる意思決定の能力や態度を育成する。

科目 産業社会と人間 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活や職業生活に必要な基本的能力や態度及び望ましい勤労観・職業観を身に付ける。	我が国の産業の発展とそれがもたらした社会の変化についての考察し、まとめて発表する。	自己の将来の生き方や進路についての考察及び各教科・科目の履修計画の作成を行う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
葛飾総合高校で何を学ぶかを理解する	ガイダンス、葛飾アントレ 学ぶこと、働くこと、チームで活動することの意義の理解を深める。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	14
CC1で何を学ぶかを理解する	キャリアコアを作ろう CC1・2・3で何を学び、進路実現していくのかをイメージさせる。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	6
自分の興味・関心と学びと職業について考える	キャリアロールとキャリアデザイン 自分の適性・思考等を理解し、様々な学問・職業を知ること、進路実現に必要な情報を得る。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	8
本校の学びの将来設計を行う 進路情報の活用を行う	科目登録予備調査に向けて 大学授業体験 情報リテラシー 進路実現をするために、必要な科目登録は何かを、各教科相談会でカウンセリングする。 大学授業を体験し、進路情報を収集、活用していく。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	4
働くことの意義を知ろう 望ましい勤労観・職業観の育成	職業人インタビュー ジョブシャドウイング 夏季休業中の宿題を元に、社会と情報の授業と連携し、作成する。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 ①授業中の意欲・態度②ワークシート・課題の取り組み③発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	6
学ぶことの意義を考えよう	学びの場について調べよう 自分が所属を希望する主専攻教科について理解を深め、科目登録を行う。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	8
自分のキャリアデザインをまとめよう	科目登録とキャリアデザイン これまでの学習をまとめることで、自分のキャリアデザインを完成させる	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	8
自分のキャリアデザインを発表しよう	キャリア調査、プレゼンテーション 様々なキャリアデザインを聞くことで、生徒の思考の幅を広げる	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 ①授業中の意欲・態度②ワークシート・課題の取り組み③発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	4
将来設計 キャリア調査の準備をしよう	産業、雇用の変化・地域産業理解・商品開発とマーケティング・起業とNPOなどについて学び、課題研究を行う上で必要なコミュニケーション力・プレゼンテーション能力の向上を図る。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	6
進路情報の活用 キャリア調査をしよう	キャリア調査・プレゼンテーション 調査研究を行う上で必要な能力の向上を図る。	①キャリアの能力が身についたか(知識及び技能) ②キャリアに関わる知識や技術が身についたか(思考・判断・表現力等) ③意欲的に取り組んだか(学びに向かう力・人間性等) 評価の方法 授業中の意欲・態度、ワークシート・課題の取り組み、発表等を総合的に判断し評価する。	○	○	○	6
						合計
						70